

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		科学技術・イノベーション政策の推進				
評価方式		実績	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	5-①
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	82,707	82,072	111,323	123,083	148,817
	補正予算（千円）	0	0	0	0	
	繰越し等（千円）	0	0	0		
	計（千円）	82,707	82,072	111,323		
執行額（千円）		68,798	73,845	101,869		
政策評価結果の概算要求への反映状況		事業内容の見直しや事業の効率的な実施等について検討を行い、予算の執行状況も踏まえて予算要求を行った。				

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		科学技術・イノベーション政策の推進				
評価方式		総合	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	5-②
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	50,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000	60,000,000
	補正予算（千円）	0	0	0	0	
	繰越し等（千円）	0	1,174,035	1,019,386		
	計（千円）	50,000,000	51,174,035	51,019,386		
		<0>	<0>	<0>		
執行額（千円）		48,327,882	49,856,075	50,478,116		
政策評価結果の概算要求への反映状況		各課題の年度末評価、制度の中間評価等により、事業全体の適正化や予算の効率的執行の検討等も踏まえて予算要求を行った。				

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

## 政策評価調書（個別票2）

政策名	科学技術・イノベーション政策の推進					番号	5		(千円)	政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	29年度 当初予算額	30年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	内閣府	科学技術・イノベーション政策費	科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費	123,083	148,817	-	
	●	1	一般	内閣府	科学技術イノベーション創造推進費	科学技術イノベーション創造推進に必要な経費	50,000,000	60,000,000	-	
	小計							50,123,083 の内数	60,148,817 の内数	
合計							50,123,083 の内数	60,148,817 の内数		

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		科学技術・イノベーション政策の推進				番号	5	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額			
原子力の研究、開発及び利用に係る政策の検討・情報発信等	●	1	123,083	148,817	25,734		事業内容の見直しや事業の効率的な実施等について検討を行い、予算の執行状況も踏まえて予算要求を行った。	
科学技術イノベーション創造の推進	●	1	50,000,000	60,000,000	10,000,000		各課題の年度末評価、制度の中間評価等により、事業全体の適正化や予算の効率的執行の検討等も踏まえて予算要求を行った。	
合計								

## 平成28年度実施施策に係る政策評価書

(内閣府28-26(政策7-施策①))

政策名	科学技術・イノベーション政策の推進					
施策名	原子力の研究、開発及び利用に係る政策の検討・情報発信等					
施策の概要	原子力の研究、開発及び利用に関する取組に対する提言等の検討や、原子力に関する活動の国内及び国際社会への情報発信等を実施。					
達成すべき目標	原子力委員会を定期的を開催し、原子力の研究、開発及び利用に関する政策等について企画、審議し、決定するとともに、国民や国際社会の理解の増進を図れるよう、原子力に関する活動の国内及び国際社会への情報発信等を着実に実施する。					
施策の予算額・執行額等	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	83	82	111	123
		補正予算(b)	-	-	-	-
		繰越し等(c)	-	-	-	-
		合計(a+b+c)	83	82	111	-
執行額(百万円)	69	74	102	-		
施策に係る内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	-					

測定指標	原子力委員会Webサイトのアクセス件数(同一日における、同一端末からの複数アクセスは重複しない。)	基準値	実績値					目標値	達成
		27年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	前年度以上	達成
		477,350	-	-	328,425	477,350	507,002	477,350	
	年度ごとの目標値	-	-	-	328,425	477,350	-	-	

参考指標	原子力委員会の議事録公表数	/	実績値					/	/
			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		
	57	47	48	43	46				
	国際会議の開催件数	/	実績値					/	/
24年度			25年度	26年度	27年度	28年度			
4	4	4	5	5					

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) 目標達成  (判断根拠) 測定指標が目標を達成したことから、上記判断とした。
	施策の分析	<p><b>【平成28年度施策の具体的内容】</b>  平成28年度は、原子力委員会において昨年度に引き続き検討を進めている、「原子力利用に関する基本的考え方」(以下「基本的考え方」という。)を進展させるため、「原子力利用に関する基本的考え方」について、「理解の深化 ～根拠に基づく情報体系の整備について～(見解)」、「軽水炉利用について(見解)」、「高速炉開発について(見解)」等の議題について審議を行った。  また、例年国際会議への参加を通して情報の収集及び発信等を行っており、これらの結果については「第17回アジア原子力協力フォーラム(FNCA)大臣級会合の結果概要について」「国際原子力エネルギー協力フレームワーク(IFNEC)第7回執行委員会会合結果について」「IAEA第60回総会の結果概要について」等の議題を設け報告を行っている。  その他、関係法令に基づく原子力委員会に対する諮問への答申等、委員会の各種業務についても、適切な議題を設け審議を行った。  なお、これらの取組については、原子力委員会Webサイトにおいて積極的に情報の公表を行った。</p> <p><b>【測定指標の分析】</b>  測定指標については目標を達成した。  ・原子力利用の重要課題に対する見解や「基本的考え方」など、比較的世界の関心が高い案件を取り扱ったことが主な要因として考えられる。</p>
	次期目標等への反映の方向性	<p><b>【施策】</b>  引き続き来年度以降も本施策を継続する。  なお来年度以降は、本年に引き続き、「基本的考え方」の策定を中心に議題を設けることとし、これが策定された後は、そのフォローアップを目的として「基本的考え方」に基づき、世間の関心の高い事項についても議題を設け、施策を進展してまいりたい。</p> <p><b>【測定指標】</b>  引き続き目標達成に努めることとする。  ・これまでに順調に施策が進展してきたところ、引き続き原子力利用に関する取組に対する提言等の検討や、原子力に関する活動の国内外への情報発信等の施策を着実に進展してまいりたい。  ・また、施策をより適切に把握できるように、新たなアウトカム指標の検討を行う。</p>

学識経験を有する者の知見の活用	-
-----------------	---

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	原子力委員会ホームページ 会議情報: <a href="http://www.aec.go.jp/jicst/NC/kaigi.htm">http://www.aec.go.jp/jicst/NC/kaigi.htm</a>
---------------------------	--

担当部局名	原子力政策担当室	作成責任者名	室谷 展寛	政策評価実施時期	平成29年8月
-------	----------	--------	-------	----------	---------